

■ ご利用者様のお声 ■

突然、脳梗塞で倒れ、コロナ禍への入院。

面会も出来ず、失語症？右半身のマヒ？

現実が見えないまま、不安なうえの退院でした。でも、ケアマネジャーの方から、言語聴覚士の在籍する「デイサービス 笑を」を勧めて頂き、すぐに、参加でヨガ・歩行訓練からラッキーでした。失語症への向き合い方、受け入れ方を自然に教わ、ようになります。

本人は最初あり乗り気ではなく、日々のメニューへ身を任せていた。声も出せず、顔も無表情でした。

少し経つと、休みの日には、顔面、口腔、舌の体操をプリントを見てながら、よくやるようになります。自主トレメニューを見ながら、しっかりと体を動かしています。

6月から、リハビリの一環でカラオケに参加させてもらうと、不思議？昔、唄っていた歌は、唄えるみでです。

最近では、少しすうコミュニケーションが取れる時もあり、上手く伝わると、笑顔で喜んでおり、ダメな時には「もう、イイ！」と怒ったりと。日々の暮らしにも、嬉しい変化が出て来ました。

ここ2ヶ月は、単語だけではなく、ちょっとしたセリフも出る時がありです。

その変化(進歩)に気付く度、介護に携わって下さっているすべての方々に感謝。この気持ちで、いつまでもあります。

いつも、ありがとうございます。これからも、よろしくお願いします。